

## 友の会通信

2010  
Vol.  
23

～群馬県立自然史博物館友の会～



モリアオガエル



モリアオガエルの卵塊

## 自然観察会

## 『モリアオガエルを観察しよう』

～みなかみ町古沼・大峰沼～

平成22年7月4日(日)



「卵塊の大きさが思っていたより大きかった！」  
「モリアオガエルの卵塊って、シャボンの泡のようだ！  
何匹オタマジャクシが生まれるのかな？」

モリアオガエルの卵塊を初めて目の当たりにした参加者は、  
口々にその感想をつぶやいていました。

今年度第1回目の自然観察会は、池の上に張り出した木の枝に  
卵塊を産む、珍しい習性をもったモリアオガエルの観察です。  
雨が心配される梅雨の真っ最中でしたが、エゾハルゼミの鳴き声  
を聞きながら、雨に降られることもなく無事？実施することが  
できました。

「キャア!いやだ。ヤマビルが足についている。どうしよう～」  
といったハプニングを除いては…。

講師は群馬県自然環境調査研究会幹事で、20年以上にわたってモリアオガエルの調査を行っている金井賢一郎先生。駐車場で、モリアオガエルの特徴や調査結果について詳しい説明をした後、生息地である古沼と大峰沼に向かって出発。途中では、自然史博物館学芸係で昆虫を担当している高橋克之主幹が、昆虫について説明してくれるというお楽しみつき。さらには、「あれ!葉っぱの上に丸い実が乗ってるよ～。これなんだ?」という子ども達の疑問に、植物に詳しい友の会運営委員さんが「これは、ハナイカダだよ。」とすぐさま解説。ぬかった道では、泥んこの中を歩きまわって「おもちみたい～」とはしゃぐ子ども達。モリアオガエル以外の自然も満喫しながら進んでいきました。

今回、モリアオガエルの卵塊は当然観察できたのですが、モリアオガエル自体もたくさん発見することができました。その中に、黒ずんでいるモリアオガエルが木の幹でじっとしているのを発見!金井先生の「周りの木の色に似せて黒ずんでいる」という説明に、参加者は、「利口なのね、カエルって…。」「明るい緑と暗い緑、背景に合わせて色を変える隠遁の術に拍手!」とモリアオガエルが擬態を知って感心していました。

モリアオガエルやその他の自然に触れ、23名の会員の方々の心と体には、それぞれ楽しい思い出、忘れられない出来事の1コマが刻み込まれたのではないかと思います。



古沼



大峰沼



# 平成22年度「友の会」総会開催

5月23日(日)

平成22年度の総会を5月23日(日)午後2時から博物館学習室で行いました。総会には24名の会員が参加し、昨年度の事業報告及び決算報告、今年度の事業案並びに予算案について審議しました。その中で決定した主な事項を報告します。

## ★平成22年度友の会役員について

今年度は、会長、副会長、監事1名、運営委員1名が変わるとともに、池下隆雄前会長が顧問となり下記役員となりました。よろしくお願いします。

平成22年度  
役員  
事務局

【会長】川原 英雄

【副会長】山田 利和

柚木 郁

(運営委員を兼ねる)

【監事】松井 則幸

瀬下 保

【運営委員】森平 利政

角田 寛子

堀越 友子

堀越 武男

徳江 紀

北川 眞理子

【顧問】横田 英一

青木 道雄

原 浩一郎

池下 隆雄

【事務局】石橋 陸夫

上原 久志

武井 郁也

## ★新会長あいさつ

本年度、友の会の会長を承りました川原です。友の会も博物館開設とともに発足し、14年の月日を刻みました。これも会員の皆様のご協力の賜物であります。思えば当時、館の職員でおられました里見先生より入会のご案内を頂いたのがご縁です。博物館に来ると日々の生活リズムと異なる体験ができ、気分がリフレッシュいたします。

昨今、地球温暖化、自然との共生等が新聞紙上を賑やかしております。この事は、人間一人一人が考え、行動する事が大切なのではないのでしょうか。自然史博物館を通じて、地球及び生物の誕生、進化等にふれる事ができるのは、大変有意義であると思います。多くの方々に友の会の存在を知って頂き、参加して頂く事が、会の目的でもありますので、皆様よりお仲間にご案内して頂ければ幸いです。最後に、自然史博物館が、益々ご発展する事を願います。



川原 英雄

## 友の会講演会

長谷川善和名誉館長、木村敏之学芸員を講師に迎え、友の会講演会を行いました。

今年度のテーマは、まだ記憶にも新しい新属・新種のクジラ「ジョウモウクジラ」でした。まず、長谷川名誉館長はワニヤスピノサウルスを例に研究報告に関する話をされました。そして、クジラ類の系統図をもとに今回発見された標本が原始的なケトテリウム科の仲間であるとともに、ナガスクジラたちの「従兄弟」という大変興味深い話をしてくださいました。また、木村学芸員は、見つけたときの様子や学名の付け方、ジョウモウクジラの特徴についてわかりやすく解説してくださいました。新属・新種のクジラに関する話には驚くばかりで、長谷川名誉館長や木村学芸員の研究熱心な姿に感動しました。





# 私が見つけた自然

友の会会員からのおたより



## 「スワスマレ」 期日:平成22年4月11日 場所:静岡市

スミレの観察にはまり毎年春にはスミレ調査・観察に明け暮れています。4月11日に知人を案内して市内の山へスミレ観察に出掛け偶然に「スワスマレ」を見つけました。ヒカゲスミレとエイザンスミレの交雑種です。両親の特徴が出ています。

標名では葉の黒いヒカゲスミレの変種タカオスミレとエイザンスミレの雑種「ハグロスワスマレ」が見られます。スミレの雑種探しも楽しいものです。

(22-006 花野 一明)



## 「オトシブミ」 期日:平成22年6月9日 場所:埼玉県東松山市 自宅

寝室の窓に藤の蔓が伸びてきて切らなければと見ていると、小さな黒い虫が葉に付いています。窓を開けてよく見たところ所々の葉が丸まっていて、もしかしてこれがオトシブミのゆりかご?子供達に声をかけ、ルーペとカメラで観察&撮影。あまりにも小さくて今まで気が付かなかったのですが、最近幼稚園で昆虫博士と呼ばれている息子の影響で身近な自然に目を向けられるようになっていたのかも。目の前でゆりかごの製作途中を見る事ができ、子供達も大興奮の発見でした。

(22-066 笹尾 裕子)

## 「ナナフシ」 期日:平成22年4月11日 場所:高崎市矢島町 鈴宮神社

## 「クロシタアオイラガ」 期日:平成22年6月13日 場所:高崎市元島名町 自宅



(左の写真) 枝の写真を撮っている時、小さな蜘蛛かと思ってよく見たら、ナナフシでした。苺の様子に似せようとしている姿がけげなげでした。

(右の写真) もいだ梅の中に、緑の色といい、キズの茶色っぽいような具合といい、梅の実の様子にとってもよく似た姿がいました。調べてみたら、クロシタアオイラガというどこにでもごく普通にいる蛾であることがわかりました。そういえばこの梅はよく見かけます。それにしても梅の木や葉、実に本当によく溶け込むデザインです。

(22-046 三友 賢一)



## 友の会視察研修旅行のお知らせ

今年度は、「栃木県立博物館」並びに「木の葉化石園(那須塩原市)」を予定しています。期日は11月7日(日)です。募集案内は後日発送しますので、是非ご参加ください。定員は50名です。応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。

### 栃木県立博物館

栃木県立博物館は、栃木の自然と文化について理解を深めるため、昭和57年(1982)10月に開館した総合博物館です。郷土の山や川、多種多様な動植物の世界、その豊かな自然を背景に築かれてきた人々の暮らしや、受け継がれてきた文化遺産など、貴重な資料が展示されています。

### 木の葉化石園

「木の葉化石園」は明治38年(1905)開園して以来、敷地内から採集される化石の調査と保存、展示活動に努めています。展示室には多数の塩原産の化石のほか、世界各地から収集されたいろいろな化石や鉱物が展示されています。また、木の葉石の原石を割って、化石探しを楽しむ体験コーナーも設けられています。

## これからの友の会イベント

11月7日(日)

友の会視察研修旅行

場所 「栃木県立博物館」並びに「木の葉化石園」

3月6日(日)

バックヤードツアー

場所 当館収蔵庫ほか

## 新規ボランティアの募集

自然史博物館では、ボランティアの新規募集を行います。今回募集するのは、解説ボランティア、資料整理ボランティア、サタデーボランティアの3区分です。詳しくは、下記にお問い合わせください。

教育普及係

TEL.0274-60-1200

## 「私が見つけた自然」募集中

自分の身の周りで、かわいらしい自然を見つけたとき、珍しい自然と出会ったとき、その瞬間をカメラで記録し、写真とその時のエピソードを添えて自然史博物館友の会へ封書またはメールでお送りください。友の会通信で紹介させていただきます。なお、応募していただいた方全員にオリジナルポストカードを、友の会通信で紹介させていただいた方には素敵な賞品をプレゼントいたします。

- 送り先 〒370-2345 富岡市上黒岩 1674-1  
群馬県立自然史博物館 友の会 「私が見つけた自然」 係
- メール E-mail: hukyu@gmnh.pref.gunma.jp

## 賛助会員

(7月末現在) 以下、法人・個人の方に趣意伺いました。ありがとうございました。

- |                  |                     |                  |
|------------------|---------------------|------------------|
| ■ 齋藤紀恵子(10)      | ■ 野口会計事務所(10)       | ■ 高崎冶金工業株式会社(10) |
| ■ (有)山田会計(10)    | ■ 富岡ロータリークラブ(10)    | ■ 三栄商事株式会社(10)   |
| ■ 青木道雄(10)       | ■ 群馬サファリワールド(株)(10) | ■ 川原 英雄(10)      |
| ■ 佐藤春利(10)       | ■ (有)松井会計事務所(10)    |                  |
| ■ (有)市川会計事務所(10) | ■ 赤尾商事株式会社(10)      |                  |

## 編集後記

友の会では、地層・化石・植物・野鳥などの観察会を主な事業としてきましたが、今回第1ページに掲載しましたように「モリアオガエル」の観察会を実施することができました。新しい分野が開拓されたものと喜んでおります。今後も、より多くの方々のご参加と新しい内容へのご提案などいただけたら幸いです。

(編集委員 森平利政)